

和歌山

あなたと

県

をつなぐ広報紙

県民の友

4

No.1004

令和4年

[2022]

月号



飛躍する
和歌山へ

県政最前線

新政策

令和4年度



1 | 新しい世界で飛躍する和歌山

① 変化する世界への挑戦

「DX和歌山」の推進

産業・地域社会

新 わかやまデジタル革命推進プロジェクト
4億7,723万円

競争力強化と優位性確立のため、「わかやまデジタル革命推進プロジェクト」として、県内産業のDX(デジタルトランスフォーメーション)実現に向けて一貫して支援します。

企業誘致戦略の推進

農林水産業のスマート化<P.4>

紀州林業収益向上プロジェクト<P.4>

道路や河川分野におけるDXの推進<P.6>

DX

行政

新 県・市町村の行政DXの推進 5億9,985万円

行政のあり方を、全面的にデジタルを前提としたものへと移行するため、和歌山県庁DX推進本部を立ち上げ、行政手続のオンライン化や業務改革など、県・市町村一体となって推進します。

教育

ICTを活用した学びの充実 1億1,642万円

発達段階に応じたプログラミング教育等を行う「きのくにICT教育」を着実に実践するとともに、県立学校において、動画を活用した新たな学びや質の高い授業のオンライン授業体制づくりなど、学びの深化を進めます。

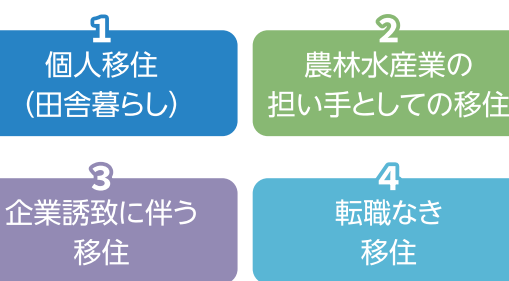
人と企業を和歌山へ呼び込む

拡 わかやま移住定住総合戦略 3億1,164万円

コロナ禍を契機としたテレワークの普及などにより生じている地方分散の流れを捉え、「地方移住を呼び込むための4方面戦略」として、移住定住施策を総合的に展開します。

移住のあらゆる相談に対応する“ワンストップパーソン”の全市町村配置や相談窓口の統合(わかやま移住定住支援センター)により、相談体制の充実を図ります。また、「住まい探しポータルサイト」を新設し、移住希望者の住まい探しを支援するための仕組みを充実させるなど、移住関心層への情報発信を強化します。

地方移住を呼び込むための4方面戦略



New Work×Life Style

企業誘致戦略の推進 14億3,800万円

和歌山の強みであるビジネス環境の良さと、快適な住環境と万全な医療体制等がある生活環境の良さを活かした「New Work×Life Style」の提案により、ICT企業の誘致を加速します。

また、さらなる企業誘致に向けて、新たなテレワーク拠点や南紀白浜空港公園内のビジネス拠点整備を進めるとともに、あやの台北部用地(橋本市)などの新たな工業用地の開発を推進します。



県政最前線

令和4年度新政策

飛躍する

わかやま

和歌山へ

問 県庁企画総務課 073-441-2337
県庁財政課 073-441-2160

何度もふりかかるコロナ禍の中、感染拡大防止に取り組みながらも、県民の暮らしを守り、苦境に立っている地域経済を復活させ、支えていかなければなりません。

一方で、コロナ禍を契機としたテレワークの普及などにより生じている地方分散の動きを捉え、ポストコロナ時代における社会の変革に備えていく必要があります。

この世界の変容をチャンスと捉え、新たな取組に挑戦することで、ポストコロナ時代に挑み、和歌山を力強く飛躍させていきます。

令和4年度は2つの政策を柱として施策を展開

～ポストコロナ時代に挑み、和歌山を飛躍させる～

令和4年度
当初予算

6,044
億円

1 | 新しい世界で飛躍する和歌山

- ① 変化する世界への挑戦
- ② ポストコロナ時代に挑戦する産業支援

2 | 飛躍を支える基盤づくり

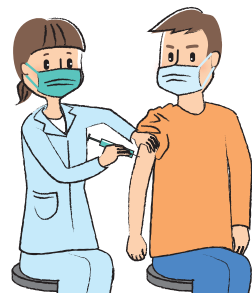
- ① コロナから暮らしと経済を守る
- ② 安全・安心で暮らしやすい地域づくり
- ③ 飛躍を支える人と地域を創る

※関連する令和3年度2月補正予算も掲載しています

① コロナから暮らしと経済を守る

コロナ禍における保健医療行政の強化

249億3,359万円



感染者・感染源疫学調査、濃厚接触者の特定・健康観察など感染拡大防止に専念できるよう保健所体制を強化するとともに、感染状況に応じた療養体制の強化、ワクチン接種体制の整備を進めます。

中小企業等におけるコロナ危機からの脱却

33億2,480万円

コロナ禍での中小企業等の資金繰りを支えるため、新規融資枠900億円を確保するとともに、事業継続支援金の支給や業態転換などの新たな取組への支援を行います。

② 安全・安心で暮らしやすい地域づくり

子育て相談体制の強化・待機児童解消対策

5億1,931万円

安心して子供を生み育てられるよう、子育てに関する相談体制を強化します。また、保育士の業務負担を軽減することで職場への定着を図るなど、保育人材の確保と保育所整備の促進に取り組みます。

子育て世代の経済負担軽減 39億6,044万円

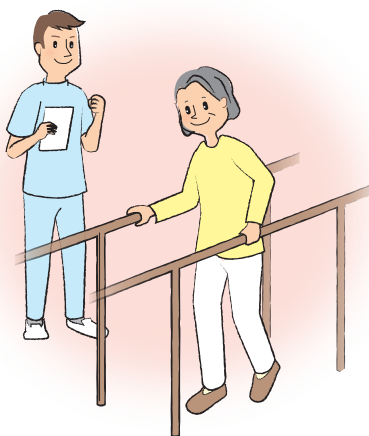
国の保育料無償化制度を取り入れながら、多子世帯の経済的負担を軽減する県独自の支援や在宅育児世帯への支援を引き続き実施します。

高齢者福祉の推進

2億7,625万円

高齢者が介護を受けることなく、自立した生活を送れるよう、運動機能の改善などを図るサービスの利用を促す体制を整備します。

また、認知症発症前の軽度認知障害(MCI)にある高齢者等を早期発見し、認知症を予防する取組を実施します。



地域医療提供体制の堅持

11億1,122万円

県内どこに住んでいても必要な医療を受けられる体制を確保するため、救急医療体制を充実させるとともに、遠隔医療を推進します。また、産婦人科医師不足を解消するため、県外大学からの医師派遣を促進するとともに、県立医大に寄附講座を開設することで県内での産婦人科医師の育成や診療の支援に取り組みます。さらに、県立医大に産婦人科などの診療科を指定した入学枠の設定を進めます。

雇用対策

1億4,444万円
8,142万円(2月補正)

UIJターン就職の支援強化やコロナ禍での離職者の再就職支援に取り組みます。また、複数応募制を導入した高校生の就職活動について、必要な情報を動画提供するなどWEBを活用した就職活動の支援を強化します。

子供を地域で育む環境づくり・困難を抱える子供たちへの支援

1億7,411万円

全小学校区への放課後児童クラブと学習支援等を行う場の設置を促進するとともに、子供食堂の活動を活性化させるため、「子供食堂応援ネットワーク」を構築します。

また、ひとり親家庭の生活を安定させるため、養育費の確保を支援します。



聴覚障害児の早期支援体制整備 1,371万円

乳幼児期(0～2歳)の聴覚障害児を早期に支援していくため、新たに聴覚障害児支援中核拠点を設置し、療育相談や市町村保健師等への研修を行います。

児童相談所体制強化

5億4,085万円

児童虐待の未然防止、早期発見・早期対応のため、職員の増員や専門性の向上に取り組みます。また、アドボケート(弁護士等)が児童に代わり、その意見を周りの大人に伝える制度の構築や夜間の職員体制の強化など、一時保護所の環境整備・体制の見直しを行います。

② ポストコロナ時代に挑戦する産業支援

県内事業者の競争力強化

3億8,211万円

事業創出、研究開発から販路開拓まで段階に応じた支援策を講ずるとともに、「デザイン経営」導入支援や脱炭素化に向けた業種別セミナー開催など、新しい時代に対応した県内事業者の競争力強化を支援します。

起業家によるスタートアップ支援 2,282万円

全国の起業家が交流する起業家サミットや大学などでの起業家教育により和歌山で起業する魅力を発信し、創業機運の醸成に取り組みます。また、「起業家が起業家を生み育てる」をコンセプトに、起業家が成長できる機会を提供し、創業者を支援します。

観光産業の再生・発展

6億3,807万円

100億9,597万円(2月補正)

ビッグイベントが続く令和5年からの3年間で『ダイヤモンドイヤー』と位置付け、ポストコロナ時代を見据えた観光戦略を展開します。また、旅行割引支援策による需要の喚起やインバウンドの段階的な回復に向けたプロモーションのほか、ワーケーションなど「新たな旅のスタイル」の普及・定着に取り組みます。

<ダイヤモンドイヤー中のビッグイベント>

令和5年 弘法大師生誕1250年

令和6年 世界遺産登録20周年

令和7年 大阪・関西万博

農林水産業のスマート化 4億1,881万円の内数

2,354万円(2月補正)



リモコン式草刈り機

生産性の向上につながるドローンやリモコン式草刈り機など、農林水産業の機器導入を支援します。

和歌山版遊休農地リフォーム加速化 4,980万円

遊休農地の解消のため、遊休農地をリフォームする取組について、現状復旧に加えて圃地条件の改良を支援対象とすることで、担い手への集積・集約を加速化します。

民間ロケット発射場周辺地域活性化 4,131万円

令和4年末のロケット初号機の打ち上げに向けて、発射の瞬間が中継されるパブリックビューイングを設置し、プレミアム感のある見学場を整備します。

また、交通渋滞対策を行ったうえで、ロケット打上げ応援ツアーを企画するなど、ロケットを活用した地域活性化に取り組みます。



提供：スペースワン社

IR(統合型リゾート)の誘致

816万円

大きな経済波及効果や雇用創出効果が見込まれるIRについて、コロナ収束後の県経済復興のためのエンジンとなるよう、社会的リスクを排除しつつ全力で誘致を推進します。



今後の計画進捗に伴い変更する可能性があります

農業生産力の強化

3億1,250万円

農業生産力の強化や経営発展に向けて、戦略品種への改植やハウスの高度化などを支援します。

紀州林業収益向上プロジェクト 2億1,059万円

2,354万円(2月補正)

木材生産の効率化や紀州材の販路拡大による林業収益の向上を図るため、新たに林業用資材運搬ドローンなどのスマート林業機器導入の支援や、市場ニーズに即した取引が出来るシステムの整備に取り組みます。



林業用資材運搬ドローン

新 和歌山博物館施設デジタル化計画 1,512万円

近代美術館、博物館、紀伊風土記の丘が有する収藏品などのデータベース化を行い、その魅力をWEBの活用により国内外へ発信します。

拡 ユネスコ世界ジオパーク認定に向けた取組 7,678万円

「南紀熊野ジオパーク探偵団」などにより、次世代を担う人材を育成するとともに、南紀熊野ジオパークセンターに「海のジオサイト」の解説コーナーを設置し、海洋環境への取組など研究教育活動を強化します。



フェニックス褶曲



南紀熊野ジオパーク探偵団
現地活動

新 「紀伊風土記の丘」・「自然博物館」新館建設 1億5,260万円

令和10年度の開館をめざし、紀伊風土記の丘と自然博物館の新館建設計画を推進します。

- ◆ 展示機能を効果的かつ魅力的にリニューアル
- ◆ 収蔵庫を拡充することで、貴重で膨大な所蔵品を最適に保管

拡 魅力的な景観まちづくりの推進 1,787万円

空き家や廃墟が増加し、地域の魅力が低下しないよう、県に「まちづくり推進ワーキンググループ」を設置し、景観の保全等を推進する重点エリアを設定し、魅力的な景観まちづくりに取り組む市町村を支援します。

- ① 空き家対策の促進
- ② 未利用建築物の除却・跡地活用
- ③ 予防保全型の景観まちづくりの推進

新 わかやまスクールパワーアップ 1,009万円

各学校における児童生徒の主体的な取組や地域の実情に応じた取組など、創意工夫を凝らした活動を支援します。



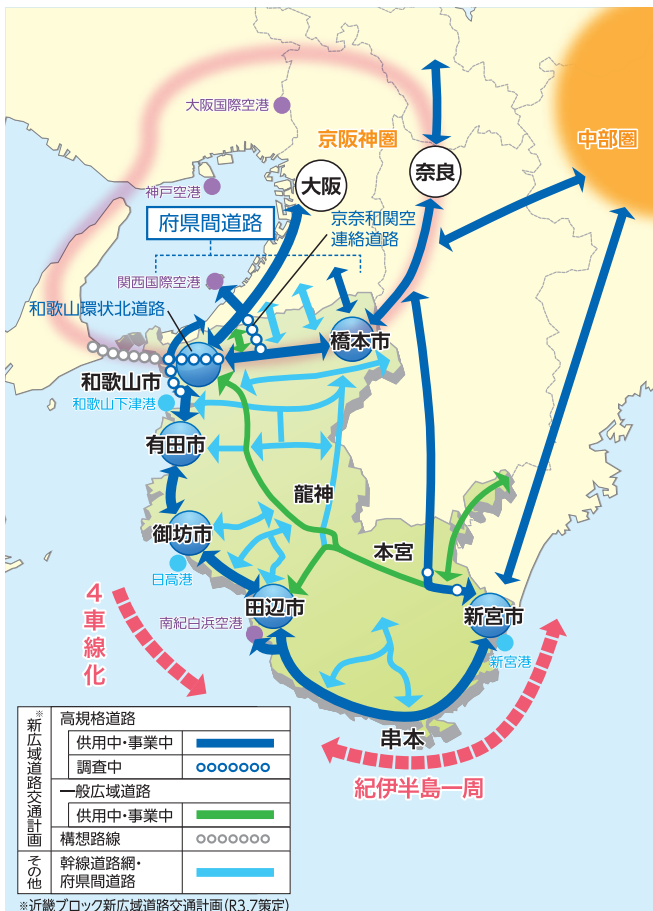
高校生が商品開発した梅干しの販売

新 自然環境等にやさしい工事推進体制の整備

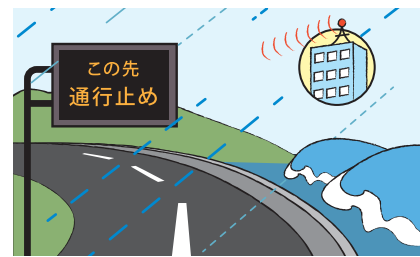
自然環境を保全すべき地域での工事や開発に伴う生態系などへの過度な負担を抑止するため、環境に配慮した工法等を推進する仕組みを導入します。

道路ネットワークの整備 340億377万円

企業立地や産業振興、活力ある地域づくりなど将来のチャンスを保障するものとして、また、大規模災害への備えとして、高速道路や県内幹線道路などの早期整備を推進します。



新 道路や河川分野におけるDXの推進



3億6,550万円

電光掲示板などによる通行規制の迅速化や航空測量データを活用した河川管理の高度化など、

ICT技術を活用した道路や河川の施設管理の高度化、安全性の向上に取り組めます。

津波による犠牲者ゼロ 23億7,866万円

南海トラフ巨大地震等による津波に備え、津波避難困難地域の解消に向けた対策を、概ね10年間(2015年～2024年)で計画的に実施していきます。

避難路や津波避難タワーの整備支援、河川・海岸堤防、港湾・漁港施設の整備を推進するとともに、被災後のまちづくりを想定した復興計画の事前策定に取り組む沿岸市町を支援します。



津波避難タワー

③ 飛躍を支える人と地域を創る

新 宇宙教育の推進 584万円

串本古座高校に、公立高校としては全国初となる宇宙専門のコースを令和6年度に新設するなど、宇宙について学びたい生徒を県内外から呼び込み、宇宙教育を通じて科学への興味・関心や学ぶ意欲を高め、未来を切り拓く人材を育成します。



提供:和歌山県宇宙教育研究会(缶サット甲子園の様子)

総合的な洪水・土砂災害対策の推進 110億3,912万円

集中豪雨や台風による水害等の被害軽減を図るため、県内主要河川の整備や国営総合農地防災事業による農地湛水被害対策を推進します。また、砂防関係施設の整備を推進するなど、土砂災害対策に取り組めます。



萩の谷川(田辺市)砂防堰堤

国は「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」として、事業規模約15兆円を措置

新 「和歌山県安全安心なインフラ構築宣言」の推進 3,500万円

和歌山市六十谷の水管橋崩落事故を契機に行った点検結果をもとに、国・県・市町村・民間事業者が一体となって、県内すべてのライフラインのリダンダンシーの確保を推進するとともに、市町村の取組を強力に支援します。

新 スタンフォード大学遠隔講座 1,040万円

海外大学への進学など、世界へ挑戦する生徒を育成するため、県内の高校生向けにカスタマイズした英語のライブ授業をスタンフォード大学と共同で提供します。



新 きのくに学力向上総合戦略 6,483万円

将来を担う子供の学力向上を図るため、中学校において、県独自の学力調査を年2回実施し、生徒個人の課題を把握することで復習教材の提供や補充学習を行うとともに、教員への指導力向上に向けた研修を行います。

かんごしょくいんしゅうしよくせつめいかい
看護職員就職説明会

時・場:①5月6日(金) 13:30～15:30
県立高等看護学院(紀の川市)
②5月17日(火) 13:30～15:00
県立なぎ看護学校(新宮市)

対:看護職員の有資格者で現在看護業務に従事していない方、令和4年度看護師等学校養成所の卒業予定者

問:県庁医務課

はんざいひがしいしゃえんむりょうそうだん
犯罪被害者支援無料相談

時・場:①5月14日 橋本市教育文化会館
②28日 田辺市民総合センター
いずれも土曜 10:00～16:00

申・問:電話で前日までに紀の国被害者支援センター
☎073-427-1000

わかやま
ナースデイフェスタ和歌山

「看護の日」記念事業の公開講座

テーマ:チームとして新型コロナウイルス感染症にどう対応しているか

時:5月7日(土) 13:00～15:00

場:県看護研修センター(海南市)
※自宅などからオンライン閲覧も可

定:会場50人、WEB90人 [先着順](#)

申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで氏名、電話番号を5月2日までに県ナースセンター(県看護協会内)
〒642-0017 海南市南赤坂17
☎073-483-0234、073-483-1005
FAX 073-483-1266

✉ wakayama@nurse-center.net
(和歌山県看護協会) [🔍](#)

おやかていしえんしょうがくきん
ひとり親家庭支援奨学金

対:ひとり親世帯などの中学3年・高校生などで、就学に関して経済的に困難な状況にあるなどすべての項目に該当する方 ※選考あり

支給期間:4月1日から1年間

支給額(月額):30,000円

※返還不要・他の奨学金併用可

申・問:郵送で所定の申込書(WEBサイトで配布)を4月27日までに県母子寡婦福祉連合会
〒640-8423 和歌山市松江中1-4-2
☎073-452-2711

(和歌山県母子寡婦福祉連合会) [🔍](#)

き くに けんこうちょうじゅさい
紀の国いきいき健康長寿祭

①健康マージャン大会
時:5月23日(月)、27日(金)
場:アミューズメントプレイスマ～じゅん(和歌山市)
定:各24人 [先着順](#)

②囲碁大会
時:6月7日(火)
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定:40人 [先着順](#)

③将棋大会
時:6月8日(水)
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定:40人 [先着順](#)

①～③共通
対:県内在住で昭和38年4月1日以前生まれのアマチュアの方

申・問:郵送、FAXで所定の申込書(申込先で配布)を①5月2日②③5月17日までに県社会福祉協議会いきいき長寿社会センター
〒640-8319 和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛7階
☎073-435-5214 FAX 073-435-5221

(和歌山県社会福祉協議会) [🔍](#)

※手話通訳・要約筆記は要予約



ワールドステップス

軽快なステップでカラダを解放

時:5月5日(祝)
13:00～ ハワイアンフラ
14:00～ アラビックベリーダンス
15:00～ モダンアフリカン

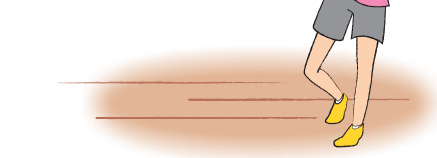
場:県立橋本体育館(橋本市)

対・定:16歳以上 各40人 [先着順](#)

費:1,000円
(全クラス参加は2,500円)

申・問:電話で住所、氏名、電話番号を4月1日から会場
橋本市北馬場455
☎0736-32-9660

(和歌山県立橋本体育館) [🔍](#)



はったつしょうがいじ しゃ じゅんかいそうだん
発達障害児・者 巡回相談

時・場:①橋本保健所 4月21日、5月19日、6月16日の木曜
②御坊保健所 4月15日、5月20日、6月17日の金曜
③新宮保健所 4月14日、6月30日の木曜
④新宮保健所串本支所 5月12日(木) いずれも 11:00～16:00

申・問:電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号を県発達障害者支援センターポラリス
☎073-413-3200 FAX 073-413-3020

✉ polaris@jtw.zaq.ne.jp

なんびょうかんじゃしゅうしよく
難病患者就職サポーター 出張相談会

時:毎月第1火曜(4・5月はそれぞれ第3・第2火曜) ①13:30～14:30
②14:45～15:45

場:*県難病・子ども保健相談支援センター(和歌山市)

対:難病患者、家族、事業主など

定:各回2組 [先着順](#)

申・問:電話、FAXで住所、氏名、電話番号、参加人数、相談内容を各回2日前までに会場
☎073-445-0520
FAX 073-445-0603



しゅわこうしゅうかい
手話講習会

時:5月～(順次開催)

場:①和歌山市中央コミュニティセンター
②海南保健所③岩出保健所
④橋本保健所⑤湯浅保健所
⑥御坊保健所⑦田辺市民総合センター
⑧新宮保健所⑨新宮保健所串本支所

対:手話奉仕員養成講座(基礎編)修了者程度の方

申・問:電話で住所、氏名、電話(FAX)番号を①県庁障害福祉課
②～⑨会場地の振興局総務福祉課
(⑨は串本支所地域福祉課)
(FAXの場合は県庁障害福祉課へFAX 073-432-5567)



けんちょうかくしょうがいしやじょうほう
県聴覚障害者情報センター からのお知らせ

①難聴者サロン・手話教室
時:【手話教室】4月18日(月)
【難聴者サロン】5月2日(月) いずれも 13:30～15:00

場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)

対:県内在住の難聴の方

定:各20人 [先着順](#)

②要約筆記者養成講座(手書き・パソコンコース)
要約筆記を行うための知識・技術を習得

時:【手書き】5月12日～12月15日の木曜、12月10日(土)(全21回)
【パソコン】5月14日～12月17日の土曜(全22回)

場:【手書き】和歌山ビッグ愛(和歌山市)
【パソコン】ふれ愛センター(和歌山市)

対:要約筆記の学習が初めてで(パソコンコースのみWindows搭載ノートパソコンを持参できる)県内在住の方

定:各コース12人 [抽選](#)

費:3,670円(テキスト代)

申:郵送、電話、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を4月21日までに問合先

①②共通
問:県聴覚障害者情報センター
〒640-8319 和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛6階
☎073-421-6311 FAX 073-421-6411

✉ w.d.center@watyosyokyo.or.jp
(和歌山県聴覚障害者情報センター) [🔍](#)

自然の中で心はぐくむ体験がいっぱい
せいしょうねん いえ
青少年の家

しらさき せいしょうねん いえ
白崎青少年の家

〒649-1123 由良町大引961-1
☎0738-65-2351 FAX 0738-65-2352

かぞく イン しらさき
家族でリフレッシュ in 白崎

野外炊飯、キャンプファイヤー、星空観察、クラフトなど

時:5月3日(祝)～5日(祝) 2泊3日

定:14家族 [先着順](#)

費:4,700～6,380円/人

申:4月19日まで

うみ かんきょう かんが
海の環境を考える

さかなつ たいけん
魚釣り体験

釣れた魚の種類などから環境を考える

時:4月23日(土) 11:00～16:00

対:小学4年～中学3年生

定:15人 [先着順](#)

費:1,500円/人

申:4月7～16日

かぞく つく
家族でろう！ロケットのぼり

時:4月24日(日) 13:00～16:00

定:5家族 [先着順](#)

費:300円/人+1,500円/家族

申:4月8～17日

くさきぞめ ふしぎ いろあそ
草木染で不思議な色遊び

時:5月15日(日) 13:00～16:00

対・定:一般(小学3年生以下は保護者同伴) 20人 [先着順](#)

費:1,500円/人

申:4月25日～5月4日

〇〇青少年の家 [🔍](#)

※申し込みには、参加者全員の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号などが必要です。
Eメール、FAXで申し込まれた場合は電話で確認してください。
詳しくは各施設へ

＼4月号の／
おしらせ

今月のひとこと
お出かけの際はマスクの着用と、消毒・手洗いの徹底に気をつけて楽しんでほしいワン！

けいさい じせつがら
掲載のイベントについては、時節柄、中止や延期になる場合があります。
くわ しゅざいしゃ と あ
詳しくは主催者にお問い合わせください。

県庁・県教育庁	
☎073-432-4111(代表)	〒640-8585 ○〇〇課あて
(県庁の住所記入不要)	
和歌山県のWEBサイトは https://www.pref.wakayama.lg.jp/	
各振興局代表電話	
海 草	県庁代表と同じ
健康福祉部	☎073-482-0600
建設部	☎073-488-7876
那 賀	☎0736-63-0100
伊 都	☎0736-34-1700
健康福祉部	☎0736-42-3210
有 田	☎0737-63-4111
日 高	☎0738-22-3111
健康福祉部	☎0738-22-3481
西牟婁	☎0739-22-1200
東牟婁	☎0735-22-8551
健康福祉部	☎0735-72-0525
串 本 支 所	
串本建設部	☎0735-62-0755

時…期日・時間 **場**…場所・会場
対…対象・資格 **定**…定員 **費**…費用
申…申込・応募方法 **問**…問合せ
✉…Eメール
QRコード…県WEBサイトへリンク
[🔍](#)…WEBサイトを検索
*は県庁の敷地内にはありません

危険物取扱者(第1回)

時:6月12日(日)9:30～
場:和歌山市、橋本市、田辺市(受験票で通知)
費:甲種6,600円、乙種4,600円、丙種3,700円
願書配布:申込先、県庁危機管理・消防課、振興局総務県民課、消防本部
申・問:郵送(簡易書留)、持参で4月11～18日(インターネットは4月8～15日17:00まで)に消防試験研究センター和歌山県支部
〒640-8137和歌山市吹上2-1-22日赤会館6階
☎073-425-3369
消防試験研究センター

和歌山版シカ対策

ニホンジカによる農林業被害や自然植生の被害が深刻化しています。県ではシカの生息数を減少させるため、管理捕獲を実施します。
実施期間:4月1日～5月20日(北山村は4月29日～5月5日を除く)
実施地域:県内市町村(和歌山市、海南市、紀の川市、岩出市、高野町、有田市、美浜町、みなべ町を除く)
問:県庁農業環境・鳥獣害対策室

県税の納付をお願いします

税金は納期限までに納めてください。納付が困難な場合、県税事務所にご相談ください。
主な納期限:
自動車税の種別割 5月31日
問:県税事務所

HPVワクチンの積極的勧奨再開

平成25年から積極的勧奨が差し控えられていたヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチンついて、ワクチン接種による有効性が副反応のリスクを上回るなどの判断がされたことから、4月から順次、市町村において個別の勧奨が再開されます。
問:市町村、県庁健康推進課

試験

技能検定(前期)

時・場:6月7日(火)～9月11日(日)(受験票で通知)
職種:造園、仕上げなど
等級:1～3級
対:実務経験など要件有
費:学科試験3,100円、実技試験18,200円(上限)※減免措置あり
願書配布:申込先、県庁労働政策課、振興局企画産業課、市町村
申・問:郵送で4月4～15日に県職業能力開発協会
〒640-8272和歌山市砂山南3-3-38
☎073-425-4555
和歌山県職業能力開発協会

調理師・製菓衛生師

時:7月10日(日)13:30～15:30
場:*県勤労福祉会館プラザホープ(和歌山市)、上富田文化会館(上富田町)
対:中学校卒業同等以上の学歴があり、2年以上業務に従事した方など
費:調理師6,100円、製菓衛生師9,400円
願書配布:県庁食品・生活衛生課、県立保健所(支所)など
申・問:郵送で4月11～28日に関西広域連合本部事務局
〒530-0005大阪市北区中之島5-3-51大阪府立国際会議場11階
☎06-4803-5669
関西広域連合

戦没者遺族の特別弔慰金請求がお済みでない方へ

支給対象者:戦没者などの死亡当時の遺族で令和2年4月1日に恩給や遺族年金などを受けている遺族がない場合、弔慰金の受給権者、戦没者の子・兄弟姉妹などで法令の規定する順位の優先する遺族1人に支給
支給内容:額面25万円 5年償還の記名国債
申:令和5年3月31日までに市町村
問:市町村、県庁福祉保健総務課

和歌浦漁港朝市(おとっとと広場)

鮮魚販売、わかしらす直売、露店など
時:5月1日(日)10:00～14:00
場:和歌浦漁港内(和歌山市)
問:ベイサイド和歌浦
☎073-446-3308

5・6月開始の職業訓練

就職に有利な専門知識や技能を習得
科目:①OA事務・Web科
②医療(医科)・調剤事務科
③大型一種運転者育成科
④溶接加工科⑤ビル管理技術科
⑥1つの訓練で2つの資格が取得できる介護初級科⑦OA事務初級科
⑧パソコン・総務経理事務科
⑨OA事務初級科
場:①～⑤和歌山市⑥橋本市⑦御坊市⑧⑨田辺市
申・問:ハローワーク(申込締切日あり)
※詳しくはWEBサイトを要確認
和歌山労働局 職業訓練



県修学奨励金(奨学金)

対:①高校などに在学している方
②保護者が県内在住③世帯全員の収入額が貸与基準額以下であることなどすべての項目に該当する方
貸与額(月額):

	自宅通学者	自宅外通学者
国公立	18,000円	23,000円
私立	30,000円	35,000円

返還:無利子、卒業後10年以内
申:所定の申請書(申込先、WEBサイトで配布)を4月15日～5月31日に在学校、問合先
問:県教育庁生涯学習課

県営住宅入居者

申込用紙配布:5月2日(月)～13日(金)9:00～17:00(土日祝除く)
配布場所:県住宅供給公社、県庁建築住宅課、振興局建設部(海草除く)【和歌山市】川永1号棟(*)・川永1号棟(LSA)・千旦1～9号棟・千旦10号棟(*)・栄谷・和歌山東・三葛・楠見・城北(*)・紀伊(*)・今福第一(*)・西浜(*)・和歌山東(聴覚障害者向)・東松江(事故住宅)・今福第二(事故住宅)(*) 各1戸/延時・西脇グリーン・ニューかわなが(*) 各2戸
【海南市】海南あっそ(*)1戸
【岩出市】鴨沼2～5号棟1戸
【紀の川市】長山2戸
【橋本市】みゆきつじ(*)・野(聴覚障害者向) 各1戸
【有田市】糸我1戸
【紀美野町】小畑・野上 各1戸
【湯浅町】御殿場1戸
【有田川町】徳田1戸
問:県住宅供給公社
☎073-425-6885

【御坊市】下富安・藤田 各1戸
問:日高振興局建設部 総務調整課
☎0738-24-2908

【田辺市】内ノ浦・鮎川 各2戸/中芳養・鮎川第二・栗栖川 各3戸
【白浜町】日置・椿 各3戸
【上富田町】丹丹台1戸/岡3戸
問:西牟婁振興局建設部 建築課
☎0739-26-7922

【すさみ町】すさみ2戸
【串本町】出雲1戸
問:東牟婁振興局串本建設部 総務用地課
☎0735-62-0755

【新宮市】佐野1戸
【太地町】平見3戸
問:東牟婁振興局新宮建設部 総務調整課
☎0735-21-9624

※(*)はバリアフリー化された住戸
※上記は予定であり、確定は5月2日
※入居者が決定しなかった住戸は、6月1～9日に二次募集実施
詳しくは要問合せ

県戦没者追悼式

県民の皆さんとともに、先の大戦で亡くなられた方々を追悼し、平和を祈念するために実施
時:5月5日(祝)11:00～12:30
場:県民文化会館(和歌山市)
問:県庁福祉保健総務課
※式典は平服可
※手話通訳あり

戦没者慰霊巡拝

対象地域:カザフスタン共和国、中国東北地方(旧満州地区全域)、インドネシア、東部ニューギニア、イルクーツク州ブリヤート共和国、ハバロフスク地方・ユダヤ自治州、ビスマーク諸島、インド、トラック諸島、ミャンマー、フィリピン、硫黄島
時:8月～令和5年3月
対:対象地域で戦没された方の遺族(3親等以内)
問:県庁福祉保健総務課
※実施・申込時期など詳しくは要問合せ

「はかり」の定期検査

計量法に基づく特定計量器(はかり)の定期検査を実施
時:4～10月
場:海南市、岩出市、紀の川市、有田市、田辺市本宮町、新宮市、海草郡、有田郡、東牟婁郡
対:取引や証明にはかりを使用する方
費:500円～(検査手数料)
問:県庁商工観光労働総務課
※詳しくは要問合せ

特定公共賃貸住宅入居者～中堅所得者層向け～

申込用紙配布:5月2日(月)～13日(金)9:00～17:00(土日祝除く)
配布場所:問合先
【和歌山市】城北(*)3戸
(いずれも3LDK 72,000円)
※(*)はバリアフリー化された住戸
問:県住宅供給公社
☎073-425-6885

後期高齢者医療制度に加入の方へ

①健康診査・歯科健康診査
時:6月1日～令和5年2月28日
場:健診実施医療機関(受診券に一覧表同封)
対:5月下旬に受診券を送付
②保険料率の改定
令和4・5年度の保険料率は以下のとおりです
均等割額 50,317円
所得割率 9.33%
(参考:令和2・3年度は50,304円/9.51%)
※保険料の通知は7月頃に市町村から送付
①②共通
問:県後期高齢者医療広域連合
☎073-428-6688

アビリンピック和歌山2022

障害者の職業能力向上と雇用促進をめざした技能競技大会(ネイル施術、表計算、ビルクリーニングなど8種目)
時:6月5日(日)9:30～
場:ポリテクセンター和歌山(和歌山市)
対:4月1日現在、15歳以上で県内在住・在勤・在学の身体・知的・精神障害者
申・問:郵送で所定の申込書(WEBサイトで配布)を4月28日までに高齢・障害・求職者雇用支援機構和歌山支部
〒640-8483和歌山市園部1276
☎073-462-6900
アビリンピック和歌山
※手話通訳・要約筆記は要予約



新型しんがたコロナウイルス感染症かんせんしょうについて

※令和4年3月9日時点の情報に基づき作成しています。

●新型コロナワクチンの追加接種(3回目)

3回目のワクチン接種が順次、進められています。
ワクチンの感染予防効果は、2回目接種後、時間とともに低下し、追加接種することで、より高い免疫が得られることなどが報告されています。感染拡大や重症化を防止するため、お住まいの市町村からワクチン接種券の送付がありましたら、ぜひ3回目のワクチン接種をお願いします。
また、1回目・2回目の接種をされていない方を対象としたワクチン接種予約も、引き続き受け付けていますので、まだ接種されていない方は、早めに予約しましょう。

●ひぼう誹謗中傷防止の啓発動画をご覧ください

県人権啓発センターでは、コロナに関する誹謗中傷などをなくすため、オリジナル動画を製作しました。
いかなる理由があろうとも、誹謗中傷などは許されません。常に人権に配慮した行動をお願いします。



【コロナ差別相談ダイヤル】

☎073-441-2563 FAX073-433-4540
受付時間 月～金 9:00～17:45(祝日除く)



●接種後も感染予防対策を

ワクチンを接種しても100%感染しないわけではありません。引き続き「3つの密(密集・密接・密閉)」の回避、換気、マスクの着用、手洗いの励行など、基本的な感染予防対策の徹底をお願いします。

マスクの着用や
手洗いの励行で
感染予防対策を



●ワクチン接種についての問い合わせ

・ワクチン接種全般に関する
問い合わせ(接種の手続きなど)
各市町村の窓口



・専門的な相談
(ワクチンの安全性、効果、接種後の副反応など)
和歌山県 新型コロナワクチン コールセンター
☎073-441-2593 FAX073-431-1800
受付時間 9:00～18:00(土日祝含む)

もよお
今月の催し

青字施設 は65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生などは入場無料 **展** は展示
赤字施設 は入場無料 **イ** はイベント

青字施設を無料開放しています

近代美術館・博物館:4月3日(日)、5月1日(日)
自然博物館:4月27日(水)、5月25日(水)
紀伊風土記の丘:4月1日(金)、5月1日(日)

けんりつ きんだいびじゅつかん
県立近代美術館 ☎073-436-8690 FAX073-436-1337
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 コレクション展2022-冬春 特集展示「若き日の野長瀬晩花」～4月17日(日)
展 コレクション展2022-春夏 特集展示「生誕130年 田中恭吉」4月29日(祝)～7月3日(日)
展 モダン・プリンツ コレクションにみる世界の版画 4月9日(土)～6月26日(日)

けんりつ はくぶつかん
県立博物館 ☎073-436-8670 FAX073-436-6643
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 特別展「きのくにの**にぎ**大般若経－わざわいをはらう経典－」4月23日(土)～6月5日(日)

けんりつ しぜん はくぶつかん
県立自然博物館 ☎073-483-1777 FAX073-483-2721
〒642-0001海南市船尾370-1
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

※今月の催しはありません

けんりつ きい ふどき おか
県立紀伊風土記の丘 ☎073-471-6123 FAX073-471-6120
〒640-8301和歌山市岩橋1411
9:00～16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 春期企画展「古代『紀伊国』の成り立ち～奈良・平安時代のわかやま～」～6月19日(日)
イ 春期企画展 展示講座 4月17日(日) 13:30～15:30
対・定・申:小学生以上 30人 **先着順** 4月1日13:00～
イ マツシタ先生と観る風土記の植物① 4月29日(祝) 13:30～15:30
対・定・申:小学生以上 30人 **先着順** 4月8日13:00～
イ 古墳ガイドツアー① 4月24日(日) 13:30～15:30
対・定・申:小学生以上 30人 **先着順** 4月8日13:00～
イ ゴールデンウィークモノづくり体験(ハニワ・**まが**勾玉) 5月1日(日)・3日(祝) 5月4日(祝)・5日(祝) いずれも13:30～
対・定:小学生以上 各60人 **先着順**
費:①350円②300円

けんりつ としよかん
県立図書館 ☎073-436-9500 FAX073-436-9501
〒641-0051和歌山市西高松1-7-38

けんりつ きなん としよかん
県立紀南図書館 ☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773
〒646-0011田辺市新庄町3353-9
(県立情報交流センター Big・U内)

いずれも9:00～19:00(土日祝は18:00まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日) 毎月第2木曜

県立図書館

イ デイタイムコンサート 5月6日(金) 12:00～12:30
定:100人 **先着順**

かたおなみ こうえん
片男波公園 ☎073-446-5553 FAX073-446-5554
〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700
9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日)

イ 日曜体験教室

①ポーセラーツ・押し花額作り 4月29日(祝)
[1]ポーセラーツ 10:00～12:00
[2]押し花額 13:00～15:00
対:小学生以上(小学生は保護者同伴)
定:各10人 **先着順**
費・申:[1]1,000円～ [2]2,000円 事前申込
②ステンドグラス風かけ時計・
3種の遊べるアイデアクラフト作り 5月5日(祝)
[1]ステンドグラス風かけ時計 10:00～12:00
[2]3種の遊べるアイデアクラフト作り 13:00～15:30
対:5歳以上(小学生以下は保護者同伴)
定:各10人 **先着順**
費・申:[1]1,500円 [2]2,000円 事前申込

けんしよくぶつこうえんりょつか
県植物公園緑花センター ☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570
〒649-6211岩出市東坂本672
9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜

4月5日の火曜は臨時開園!

4月の花ごよみ **桜、ヒスイカズラ、チューリップ、クリスマスローズ**

展 早春の山草展 4月23日(土)～24日(日)
展 野生ラン展 4月23日(土)～24日(日)
展 春のえびね展 4月23日(土)～24日(日)
展 古典植物と山野草展 4月29日(祝)～5月1日(日)
展 シャボテン・多肉植物品評会 4月29日(祝)～5月1日(日)
展 春の小品盆栽展 4月29日(祝)～5月1日(日)
イ 春のボタニカルアート教室 4月23日(土)～24日(日) 9:30～12:00
定・費:20人 **先着順** 1,000円 事前申込

なんさく くまの
南紀熊野ジオパークセンター ☎0735-67-7100 FAX0735-67-7191
〒649-3502串本町潮岬2838-3
9:00～17:00

展 「ヘンな模様の石」展 4月27日(水)～5月10日(火)

けんどうぶつ あいご
県動物愛護センター ☎073-489-6500 FAX073-489-6504
〒640-1251紀美野町国木原372
10:00～17:00 休館/火曜

イ 犬・猫の飼い方講習会

4月10日(日)・18日(月)・24日(日)、5月8日(日)・18日(水)・22日(日) 11:00～
※開始時間までにお集まりください。
※飼い方講習会はリモートでも受講できます。(詳しくは要問合せ)
※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防ワクチン接種代2,700円が必要です。
※県動物愛護センターでは譲渡会を常時開催しています。

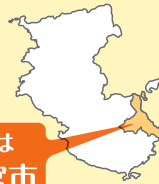


和歌山県PRキャラクター きいちゃんの

わかやまさんぽ

和歌山県内の市町村の魅力を「きいちゃん」が紹介！

今回は
新宮市



丹鶴ホール

文化ホール・図書館・熊野学センターの機能が一体となった文化交流拠点です。

新宮城跡

熊野川河口南岸の小高い丹鶴山に築かれた眺望の良い城跡公園です。

**世界遺産をはじめ
魅力ある見所がたくさん**

和歌山県の東南端に位置し、熊野川を隔てて三重県と接した山と海に囲まれ、古くからの自然崇拜に根ざす『熊野信仰』が受け継がれています。市内には熊野速玉大社をはじめ、世界遺産が日常の風景に溶け込むように、まちなかに点在しています。また、佐藤春夫、東くめなど多くの著名人も輩出しています。歴史と文学の風を感じて春の新宮市を散歩しましょう。

熊野速玉大社

熊野三山を構成する大社で、境内には天然記念物に指定される樹齢千年のナギの巨木があります。



神倉神社

熊野三山に祀られる熊野権現が初めて地上に降臨した伝承をもつ古社。石段を登ったところにご神体のゴトビキ岩があります。



きいちゃんの イチオシ

御城印 登城の記念スタンプで、水野家と、新宮城の築城を始めた浅野家の家紋が入っています。



鈴焼 創業明治元年の老舗の南紀を代表する菓子。ひとつ食べたらやめられない！



旧チャップマン邸 新宮市名誉市民・西村伊作が設計した大正モダンな観光交流施設。



お問い合わせは
新宮市商工観光課
☎0735-23-3333



児童扶養手当、特別児童扶養手当、特別障害者手当などの 手当額が変わります

令和4年度から児童扶養手当、特別児童扶養手当及び特別障害者手当などの
手当額が変わります

	3月分まで (月額) (円)	4月分から (月額) (円)
児童扶養手当<本体額>		
全部支給の場合	43,160	43,070
一部支給の場合	43,150 ～10,180	43,060 ～10,160
児童扶養手当<第2子加算額>		
全部支給の場合	10,190	10,170
一部支給の場合	10,180 ～5,100	10,160 ～5,090
児童扶養手当<第3子以降加算額>		
全部支給の場合	6,110	6,100
一部支給の場合	6,100 ～3,060	6,090 ～3,050

	3月分まで (月額) (円)	4月分から (月額) (円)
特別児童扶養手当		
1級	52,500	52,400
2級	34,970	34,900
障害児福祉手当	14,880	14,850
特別障害者手当	27,350	27,300
経過の福祉手当	14,880	14,850

問:【児童扶養手当】県庁子ども未来課
【児童扶養手当以外の手当】県庁障害福祉課



県公館を無料開放しています

和歌山市和歌浦にある県公館は、和館、洋館、茶室、回遊型の庭園や池があり、奠供山の借景など、美しい景色が広がっています。

時:毎週日曜(7月24日、8月14日、令和5年1月1日および第5週は除く。)10:00～16:00

問:県庁管財課
※駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。



じんけんれんさい
人権連載

こころの気づき

共生社会の実現に向けて

問 県庁国際課
☎073・441・2055

近年、日本では外国人労働者の受入が進められていることもあり、在住外国人の数は年々増加しています。現在、新型コロナウイルス感染症の影響により、海外からの入国は制限されているものの、今後も、私たちが外国人と接する機会は増えていくと思われます。私たちは日頃、外国人に対して、言葉、文化、宗教、生活習慣が違ふことで、無意識のうちに偏見や先入観を持っていないでしょうか。

特定の国の出身の人々を、その出身であることのみを理由に一方的に我が国の社会から追いつくそうしたり、一方的に危害を加えようとする言動は、ヘイトスピーチと呼ばれる許されない差別行為です。また、直接的な差別とまでは言えない言動であっても、外国人だからこうだろうといった偏見や先入観が、相手を傷つけてしまうこともあります。

このような偏見や先入観をなくし、互いに尊重しあうことが、共に生きる社会の実現のために重要です。

広告

広告

広報課からのお知らせ



テレビ

テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:00

4月 3日 見る!学ぶ!自然博物館

4月10日 南紀熊野ジオパークフェスタ

4月17日 知事と語る

4月24日 知事と語る

県民チャンネル

月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド

毎月最終金曜 19:30



ラジオ

和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00

※土・日曜は再放送がありません。

ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:40

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。



和歌山県優良県産品

プレミアム和歌山

『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

天風ラスク

高野山麓産「天野米」100%で作られたシフォンケーキを、1ホールまるごとラスクに。和歌山産のみかん・蜂蜜・黒ごま豆腐の3種類のお味が楽しめる贅沢なスイーツです。

一の橋天風 ☎0736-56-2631



抽選で10名様に「天風ラスク」をプレゼント!

4月21日(木) <消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入のうえ、ハガキで〒640-8585(住所不要)和歌山県広報課「プレミアム和歌山プレゼント」係へご応募ください。また、WEBサイトからもご応募できます。



※皆さんの個人情報は、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。

問:県庁広報課

☎073-441-2032

プレミアム和歌山



知事メッセージ

県民の皆様へ

新政策



今月号の県民の友は「令和4年度新政策」です。

これは当たり前のような名称ですが、私が知事になる前は、この新政策という概念はありませんでした。来年度の予算をどうまとめるかという予算編成はもちろんありましたが、これまでの政策の総点検という側面はありませんでした。私は2006年の12月に就任したのですが、県庁の事務方から国の予算編成作業が大詰めですから、すぐに財務省に要望に行ってくださいと頼まれました。確かにメディアでは12月には財務省を中心に予算編成が大詰めという風に報道されるのですが、県が特別に関心を持っている話は、もっと前の、各省が財務省に概算要求を出す8月末の前にほぼ決着がついています。各省が県の意見を入れてくれるかどうかは、各省が来年度の政策をどうするかという議論をしている春から7月までが勝負なのです。12月の予算要望は「やったふり」みたいだし、要望は効果がないといけません。また予算に限らず、県庁のすべての政策を対象に、うまくいっているか、欠けているところはどこか、それならどんな新しい工夫をして県政を充実させていくか、県庁全体で考えなければならないと考え、始めたのが新政策プロセスです。

4月から現政策のチェックをして、どういう改革、改良、新規追加をしていくべきかを県庁中で議論します。何度も検討して秋の初めには、政策のラインナップを決めて公表します。これを県議会、市町村はじめ多くの方々と議論しつつ年内に予算付けの作業をし、年が明けたら、最終の知事査定で内容を固めて2月の県議会に提出するという運びです。したがって、新政策は、予算だけでなく条例案、制度の改革等、すべてであり、また新しく追加した政策だけでなく、既存の重要政策も含めた新しい政策のラインナップということなのです。

一方、国への要望は、各省庁に影響力を行使するため、6月初めまでに先に取りまとめ、お願いに参ります。

そうやって、一年間の労苦をもとにまとめました新政策をお届けします。そして4月からはその実施とともに次の新政策の検討です。

和歌山県知事 仁坂 吉伸

【広告】 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032



手話表現紹介動画はこちらから



総合評価値 80

・古紙パルプ配合率
※残りは、その他の持続可能性をめぐしたパルプを使用
・塗工量

70%以上
30g/ml以下

リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙でリサイクルできます。